



山口・音の架け橋プロジェクト 2026 ～Ryù-Ensemble（リュウ・アンサンブル）～

昨年度、理学部の学生と教員を中心に「学生と教員で作上げるイベント」を作ろうと思い企画した音楽コンサートが今年度「おもしろプロジェクト」に採択され、他学部を交えた運営チームを結成しスタートしました。山口大学の学生、教職員の方々にイベントを周知するためチラシを作成したり、Instagramアカウントを作成したり試行錯誤しながら、7月17日（金）に第1回の夏のコンサートを山口大学理学部棟の講義室で開催することができました。50名近くの来場があり、初めて来場された教員からは「実によかった。なんて良い企画なんだ。」といった声もありました。今回は山口大学内の学生や教職員の方々が出演してくれましたが、冬に行う第2回コンサートでは、山口市の他大学（県立大学、学芸大学）や地域の方にも幅を広げ大学を超えたつながりをもつ企画にしていきたいと考えています。多くの方にこのプログラムを知っていただき、音楽を通じて山口を繋いでいけるようにこれからも日々活動していきます。



第1回夏のコンサート
開催！

新長州ファイブデータ革命 ～新長州ファイブ～

7月5日、「ものづくりEXPO in 京都」に出展しました。「ものづくりに取り組む大学生と企業を繋ぐ架け橋」をモットーとし、ものづくりに熱意を持つ学生が多く参加していました。他団体の活動や考え方、会場の熱気を直接感じることで、自分たちの活動に活かせる多くの刺激を得ることができました。私たちが子どもたちを対象とするイベントを数多く主催してきた経験を他団体と共有することもでき、活動内容は異なりながらも、同じ学生団体として互いに刺激し合い、応援し合える交流となりました。7月26日、「らららキッズフェスタ」で藍染め体験会を開催しました。使用した藍は、私たちが畑で育て、イベントの日程に合わせて収穫したものです。昨年度に萩で実施した経験をもとに、オペレーションを改善し、3時間という短い時間の中で約40名の方に体験していただきました。子どもたちには生葉染めの仕組みを、保護者の方には「生葉の汁では絹以外の布が染まらない」という性質を説明し、汚れを気にせず楽しめる体験を提供することができました。



生葉（なまば）を使った
藍染め体験会

ヤマグチ未来部活プロジェクト ～SIGMA～

7月12日、新シーズン初の公式戦となる第18回全日本春季軟式野球大会 ENEOトーナメントに出場しました。抽選の結果シードとなり、勝ち上がってきた大内中野球クラブと対戦しましたが、0対9でコールド負けを喫しました。3年生が引退して以降初めての試合で、まだ不慣れな部分が多い状態でしたが、これを機に基礎練習を積み重ね、力をつけていきたいと考えています。また、山口市の部活動地域移行についても状況が変化しています。当初は3年生が引退する6月に、中学校の枠組みのまま移行する方針でしたが、地域クラブへ移行する方向へと計画が変更されました。この変更により地域移行は完了していません。私たちは、チームを強くし確かな基盤を築くこと、そして「おもプロ」というブランドを活かし、中学生の野球の居場所となり、安心して選べる地域移行先のチームとして発展していきたいと考えています。



山口大学で
安心の野球新体制

**おもしろプロジェクトに関するお問い合わせは
自主活動ルームにて受け付けています**